



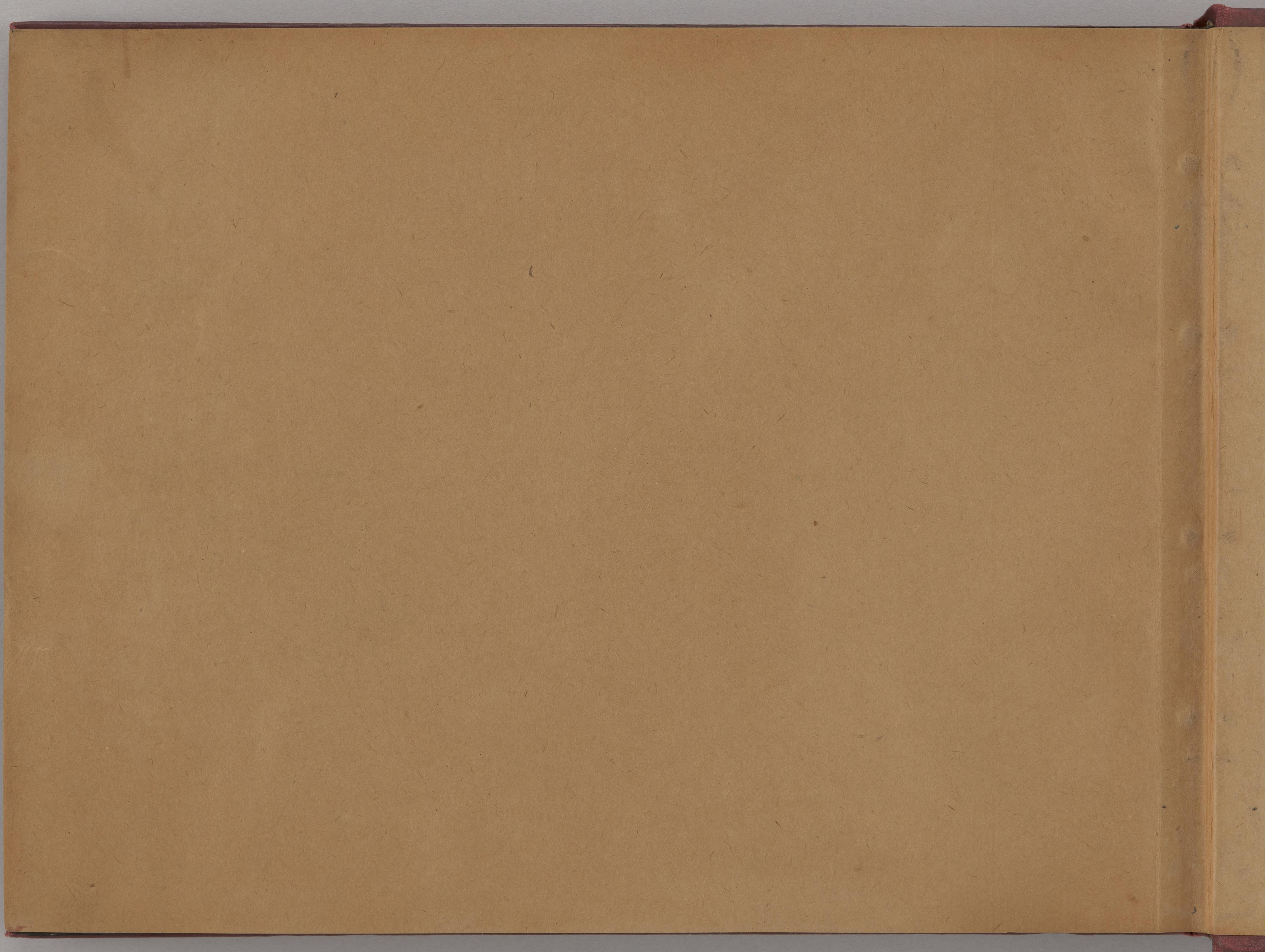
1201100595392



禁電子式複写











◎眞崎、松井兩檢閱使伏奏

(東京) 十年七月一日 本年度陸軍第一特命檢閱使眞崎大將、同第二特命檢閱使松井大將は一日午前十時半参内、天皇陛下に拜謁仰付られ眞崎第一檢閱使は第六師團管下檢閱成績につき、松井第二檢閱使は第八師團管下檢閱狀況につき委曲伏奏御下問に奉答して御前を退下した。ついで兩檢閱使は同十一時より官中東一の間に於て閑院參謀總長官、梨本元帥宮兩殿下を始め参り林陸相、各軍事參議官出席開會の軍事參議官會議に参列して檢閱狀況を詳細報告した。この日天皇陛下には兩特命檢閱使御慰勞の恩召により正午豊明殿に於て閑院參謀總長官、梨本元帥宮兩殿下御臨席の上兩檢閱使及林陸相、各軍事參議官に對し御陪食仰付られた。

爲眞は

一、参内の眞崎(車内) 松井(玄關) 兩大將







新聞聯合 寫眞ニュース 第一號

◎モダン建築の憲兵司令部
近く竣工式―十日頃移轉

(東京) 七年七月二日

麴町區竹平町元佛大使館跡に新築中の憲兵司令部廳舎は先程竣工近く盛大な落成式を舉げるが移轉は來る十日頃の豫定

同建物は工費百萬圓。外觀はクリーム色のスマートなもので鐵骨コンクリート三階建。地階は倉庫、炊事場、酒保、浴場、留置場、機關室、映寫試驗室、理髮室。一階は東京憲兵隊本部及び麴町憲兵隊。二階は憲兵司令部。三階は憲兵練習所、貴賓室、會議室。本館別棟として車庫、演武場、廐舎、本館を中心に右側は司令官、隊長、副官、部長課長官舎。左側は下士官々舎となつてゐる

寫眞は

一、憲兵司令部



◎帝都の眞中で

古器を掘り出す

(東京) 十年七月二日

日比谷公園の南側、芝區田村町一丁目に見下
建築中の日産ビル地下工事場から數日來江戸
時代の刀劍、古鏡、古鏡、陶器等がザクザク
掘り出された。約二百匁の鐵扇、刀渡り二尺の
刀三本、江戸時代の煙管織田時代の蓬萊鏡、
元祿時代の陶器等で往昔大名屋敷跡だつた丈
けに異とするに足らぬが夫れでも帝都の眞中
のことも圖て非常に珍らしがられた。

寫眞は

一、掘り出された古器



◎ 繫留バラシユート

(トレントン || ニユイ・ジャーシイ州) 發聯合

當地ラハウエイ。バラシユート會社内に試作された繫留バラシユートで、或る特種装置に依つて隨時安全にバラシユート落下を練習し得るそうですが詳細は未だ研究中とて發表されて居ない
寫眞は 繫留バラシユートを試験する「空の女王」アメリカ・イヤ
ハート夫人

X X X

◎ キモノの國を懐しが
チャイリイ・チャツプリン氏

(ヒバライ・ヒル || 加州) 發聯合
我國朝野各方面の大歓迎を受けて感激して歸國した喜劇王チャイリイ・チャツプリン氏時々お土産にもらつたキモノを着ては我國を懐しがつて居るそうです
寫眞は 問題の女性パウレット・ゴタルド嬢と並んだキモノ姿のチャイリイ・チャツプリン氏







◎謝滿洲國大使信任狀捧呈式

(東京) 十年七月四日

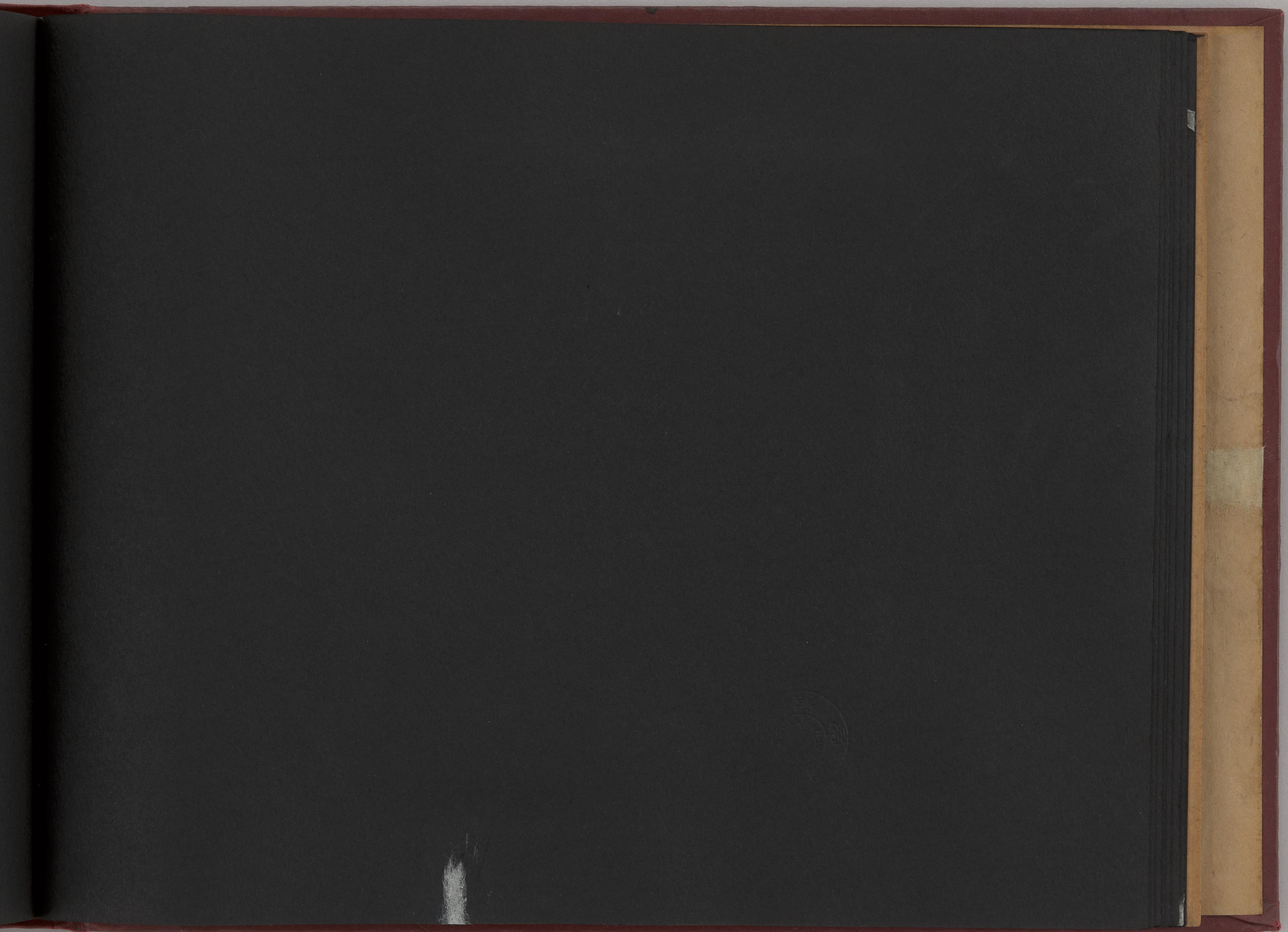
駐日滿洲國初代の特命全權大使謝介石氏は大
禮服輝やかしく式部官本多猶一郎子の迎引に
依り四日午前十時干靜遠參事官以下八名の隨
員を從へ、宮内省から差廻しの燦然たる儀裝
馬車にて近衛騎兵儀杖の下に麻布櫻田町の六
使館を出發二重橋正門から參内同十時三分
鳳凰間に參進し御正裝の天皇陛下に謁見仰付
けられ、恭々しく信任狀並に丁前公使の解任
狀を捧呈したるに陛下には之れを侍立の廣田
外相に授けられ同大使に對し優渥なる勅語を
賜ひ引續き隨員一同に謁見仰付けられ一同御
前を退下した。

寫眞は

一 參内の謝大使

二 二重橋より參入







新聞聯合 寫真ニュース 第三號

◎日銀とシ國の金融懇談會

(東京)十年七月五日

日本銀行では五日午後本店に國債引受シンヂケ
ト銀行並に幣銀首腦部の參集を求め金融懇談
會を開催、深井、清水正副總裁の就任挨拶を兼
ね下期金融情勢公債消化力問題其他に關し意見
の交換を行つた。

寫眞は

一、日銀の金融懇談會



新聞聯合 寫眞ニュース 第一號

◎上：高：地

|| 田代池附近より

燒岳を望む||



新聞聯合 寫真ニュース

第七號

◎敵の爆撃機來襲
全市に防禦網布かる

(東京) 十年七月六日

帝都を中心に南關東一帶にわたつて行にれる
關東大防空演習はいよいよ六日午後二時から
開始一十數機の某國爆撃機東京方面に飛行中
なる想定の下に壯烈なる防空演習の火蓋は切
つて落された

寫眞は

一、警備司令都に於ける司令官(右端)
一、防空演習、一、防空演習に大も参加
一、防空演習(白木橋)一、防空演習(白木橋)
一、防空演習(芝罘)一、防空演習(芝罘)







◎過去一年は難航であつたが

先は判らぬ

―首相上機嫌で語る―

八日は岡田内閣組閣一週年に當る、その前日の日曜日岡田首相は栢葉らず官邸に閉ぢ籠つてゐた。もう一年の住居だ、岡田さんに寫眞のボイスを求めると庭の大きな岩にどつかと坐り込んで「もうや少し憂かな」と墨画が一寸はにかむ一週年の感想をたゞく

「いやうつかりしやべると文句が出るんでノ！、一周年だからといつて別に新たな感慨も起りやせんよ。何、一年を通じて何が印象に残つてゐるかつて、そりや在滿機構問題だよ

と岡田さんは直截簡明だ思つた事をズバリと云ふ。在滿機構問題では首相余程苦汁を飲まされたらしい。岡田さん一周年を運へてもいかに日曜らしいしのびやかな心境だ

（寫眞は官邸の庭で寫す）



新聞聯合 スケッチ寫眞ニュース

◎夏の夜（虫賣）

（東京）十年七月七日



◎内田鐵相の放送

「小學兒童に訓話」

(東京) 十年七月八日

鐵道大臣就任早々機關車に試乗した折菜ツ葉服のよく似合つた内田さん、和服姿も満更でもない：：八日午前八時から學校放送を行つた内田さんは黒緞の紋付羽織姿で愛宕山のスタヂオに現はれ開口一番「岡田内閣が生れて今日は滿一年の誕生日を迎へた日で：：」と大書記官長を任ずる内田さん小學生にも内閣の宣傳を忘れない、かくて五分餘に亘つて汽車に乗る時や踏切の注意「つまり大いに公德心を養はねばならぬと諄々訓話したが、例へ話や平易な言葉を大きな聲で喋るので小學生達に評判がよかつた

寫眞は

一、内田鐵相の放送



◎難航一年の回顧

一岡田内閣の内祝

(東京) 十年七月八日

岡田内閣生れてけふが滿一年、スロモード
ころかノイモーションだの弱體だのと有難か
らぬ名をつけられ乍らも、兎に角此處まで漕
ぎつけたのは何よりとあつて九日の定例閣議
を繰りあげて八日午前十時から首相官邸に閣
議を開き、閣議後滿一周年の記念午餐會を官
邸階下大食堂で催した、全閣僚をはじめ白根
書記官長、吉田調査局長官、金森法制局長官
小栗現、藤沼前警視總監、川越對滿事務局次
長等出席、減多に首相官邸で食事をした事の
ない高橋藏相もけふばかりはニコニコ顔で列
席、時節柄シャンパンは遠慮して日本酒、白
雪しのほろ酔ひに組閣當時の思ひ出話やら一
年間の難航回顧談に花を咲かせて午後一時半
頃お開きとなつたが

寫眞は

一難航一年の内祝



昭和十一年の内観

新聞聯合 寫眞ニュース 第一號

◎日本の皆さんへ

アメリカの小學生から

(東京) 十年七月九日

去る三月東京、横浜、大阪三市の各小學校生徒五千名がニューヨーク市バッファロー小學校へ日本の富士山、忠犬ハチ公其他の手工品を贈つたが、その返禮として同校から兒童作文並に向校兒童の日常生活を十六ミリで撮影して國際子女親善協會に送つて來た、協會では近く京橋泰明小學校で手紙交換展覧會を開催する

寫眞は

一、米田少三からの返事

◎夏を勤勞する明朗兒童部

(東京) 十年七月九日

遊び盛りの少年少女が暑中休暇のすべてを費して酷暑と闘い専ら勤勞の汗を體感しようといふ高等小學生の夏季職業實習は昨年以上の好人氣で飯田橋の少年職業相談所に五百人、元町の少年少女紹介所に三百人の申込みがあり九日までに個々面接を終り各人の希望、性質、健康等を考慮して適當な方面に紹介してゐる、各人の希望職場は、女子は大盛女中さんで避暑地行きの階添ひ留守番役、食堂給仕、洋裁屋さん、男子は小店員が多数で本屋さん、氷屋さん、餅菓子屋、洋食屋等も子供らしくて微笑ましいが、一面これ等小學生の半数は明春卒業するもので夏季實習に依つて有利な職場の就職優先権を得たいといふ悲願な希望と云ふよりも又人間的に非常に良い試練だと見る者が多い

寫眞は

一、飯田橋少年職業紹介所の個々面接



◎宇垣總督岡田首相訪問

(東京) 十年七月十日

滯京中の宇垣朝鮮總督は十日午前八時廿五分官邸に岡田首相を訪問上京の挨拶をなした後朝鮮統治の現況^時に明年度豫算問題並に將來の抱負に付報告説明し、これに對し岡田首相は朝鮮統治の重大性に鑑みその完璧を期せん事を激勵する處あつて同九時四十分會見を終つた

寫眞は

一、宇垣總督、岡田首相の會見



◎ 平和と親善のため

日米郷軍の握手

(東京) 十年七月十日

米國在郷軍人會の一團體である米國出征從軍
老兵會から帝國在郷軍人會に對し日米在郷軍
の握手のため今秋ルイジヤナ州ニューオリン
ス市に開かれる同會第三十五回大會に代表者
を招待して來たので我在郷軍人會では四代表
を客員として派遣することに決定、十日午前
十時半兩國一齊に發表した、この招待は老兵
會ヴァンザアーツ總司令の名で「世界平和は
日米兩國在郷軍人の握手を基にしてきづかれ
ばならぬ」と提唱して來たのに共鳴し海軍大
將竹下勇氏、陸軍中將二宮治重氏、海軍大佐
中村寛氏、陸軍三等主計藤田茂一郎氏の四氏
を派遣することに決し在郷軍人會長鈴木莊六
大將より正式に委囑した

寫眞は

一、向つて左から中村大佐、藤田三等主計、
竹下大將、二宮中將



六
二
宮
中
將

新聞聯合 寫真ニュース 第一號

◎ダンスホールも盆踊り

(東京) 十年七月十一日

都も鄙も世を舉げて何々踊の流行、茲新宿の
帝都舞踏場でも「夏の宵に贈る郷土風物詩と
なん銘打つて十三日から十六日まで吉例の浴
衣姿で盆踊りの夕を催す」「帝都まつり」「納
涼音頭」外數番、イヴニングをかなぐり捨て
純日本娘姿も艶かにジャズに合せて踊り浮か
れる

寫眞は

一、盆踊りの總稽古(けふ寫す)



◎多忙な學生代表

一けふは明治神宮參拜

(東京)十年七月十一日

來る二十九日北米オレゴン州リードカレッツチに開催される「第二回日米學生會議」日本代表に選出された男女學生一行五十七名は十一日午前八時明治神宮を參拜して祈願を籠め更に宮城前で「萬歳」を三唱、午後は國際文化振興會の送別會に臨んだが明十二日午後二時から外務省會議室で陸、海軍、外務、文部各省のスポークスマンから日本の國際的立場軍縮外交の一般問題の秘訣を受けられた上愈々十三日午後六時横濱出帆のプレシテント。マツキンレー號で早大教授杉森孝次郎、府立第一高女石川靜子教諭に引卒されて出發することになった

寫眞は

一、學生代表の神宮參拜



新聞聯合 寫眞ニュース 第一一八號

◎震禍の静岡地方

(静岡にて特派員撮影)

- 一、静岡市高松區久能街道の大龜裂
- 二、被害最も激甚たりし大谷町
- 三、電柱折損
- 四、全潰の民家
- 五、大谷町の焼跡

△

△

- 六、おのゝく一夜を明かした避難民
- 七、處女會員の救出し
- 八、清水發電所倒壊







◎首相、前首相も出馬して

一 選舉肅正帝都の第一聲

(東京) 十年七月十三日

選舉肅正中央聯盟の帝都に於ける第一聲は満堂溢れる聴衆に迎へられ政黨華かなりし頃の大演説會にも匹敵する華かさに彩られて十三日午后一時半から日比谷公會堂に於て開催された。この日會場内外は物々しい警戒の正服警官に圍まれどつと押寄せた聴衆は正午開場と共に順次場内を埋め定刻一時半萬雷の如き拍手を浴びて東京府知事横山助成氏開會の辭を述べ巴澤義輔氏、中央聯盟會長前首相齋藤實子、内相後藤文夫氏、岡田首相、永田秀次郎氏等の演説の後牛塚市長の開會の辭を最後に午後四時半頃盛會裡に終了した

寫眞は

一 岡田首相の演説

選 舉 肅 正 大 講 演 會



開會の辞 東京 横山助成
君が代 齊唱
憲法發効勸告 東京 横山助成
昭和新國民的實踐 東京 田澤純
躍進日本の爲に 東京 齋藤實

選挙の實踐を論ず 東京 後藤文夫
選挙の實踐に就て 東京 岡田啓介
選挙の實踐を論ず 東京 永田秀澄
閉會の辞 東京 牛塚虎郎



新聞聯合 寫眞ニュース 第三號

◎米國派遣學生出發

(東京) 十年七月十三日

第二回日米學生會議派遣代表男女學生一行四十六名は十三日午後二時二十五分東京驛發午後六時橫濱出帆のプレジデント・マツキンレ
1號で出發した

寫眞は

一、出發の一行



鳥眞は
多摩川のほとりに於て
(總督一ヶ小隊)

鳥眞は
多摩川のほとりに於て
(總督一ヶ小隊)

◎漁師の境地を羨み

船頭にとどまられて

懇縮する宇垣さん

(東京十年六月十四日) 朝霧が立ち籠めた武蔵野の空は淡いシャボン玉だ。濃緑の襟林と夏草の葉に露の滴る国立谷保村の別邸に上京以來初めて寛いだ朝を迎へた宇垣總督は政界の惑星も總督の肩書も何處かへ置き忘れた「いゝお父さんになり切つてゐた

モーニングに服装を改めた總督は令嬢の信子芳子、秀子さんに令息一雄君を伴つて別邸を自動車でぶらりと出たのが丁度八時半。雲の切目に洩れる海陽が遠山に映える甲州街道を一家團樂の笑聲をながしながら自動車は一路多摩御凌へ走るのでつた

譚んで参拜を終へた歸途日野橋際に車を停めた總督は多摩の清流せ、ちく川原に降り立つた、川中に銀線を描いて躍る鮎を追ふ「のぞき突き」の逞しい裸男の姿に、それとも獲物

寫眞ニユース第二號の二

を追ふ政權獲得にも似たスリルに魅力を感じてかしばしみとれるのだつた

儂も若い頃にはよく故郷で「突き」をやつたもんだ、あの虚心、無心に獲物を追ふ境地は實にのんびりした禪にも似たもんだ、のんびり暮せば長壽になれるのにな、儂にはその資格はなさそうぢや

「お父様ボートに乗せてよ」ネツ子の信子さんに強請まれて「よしよし」と岸邊につないである貸ボートの縁をちよいと拜借した總督

芳子、秀子さんに令息一雄君を伴つて別荘を
自動車であらりと出たのが丁度八時半——雲
の切目に洩れる薄陽が遠山に映える甲州街道
を一家團欒の笑聲をながしながら自動車は一
路多摩御殿へ走るのでつた

譚んで参拜を終へた歸途日野橋際に車を停め
た總督は多摩の清流せ、ちく川原に降り立つ
た、川中に銀線を描いて躍る鮎を追ふ「のぞ
き突き」の逞しい裸男の姿に、それとも獲物

寫眞ニユース第二號の二

を追ふ政權獲得にも似たスリルに魅力を感じ
てかしばしみとれるのだつた

儂も若い頃にはよく故郷で「突き」をやつ
たもんだ、あの虚心、無心に獲物を追ふ境
地は實にのんびりした禪にも似たもんだ、
のんびり暮せば長壽になれるのにな——儂

にはその資格はなさそうちや

「お父様ポルトに乗せてよ」ネツ子の信子さ
んに強請まれて「よしよし」と岸邊につない
である貸ポルトの縁をちよいと拜借した總督
を心ない船頭が怒鳴つた「コラッ！駄目でネ
エカ！」——これはこれほど船頭に會釋して
ポルトを離れた總督はそれでも満足だつた
唐のステッキをビュと振りながら可憐な月
見草をふみ起えて秩父の山々へフツと吐息し
た

——涼しいな——といひながら……

寫眞は

多摩川のポルトに於て

(總督一ヶ小隊)



◎謝大使多摩御陵參拜

(東京) 十年七月十四日

十四日午前十時滿洲國大使館を出た滿洲國大使謝介石氏は參議官、武官、秘書等を帶同して海陽射す爽かな夏の甲州街道を車を驅つて多摩墓地に至りまづ滿洲國建國の柱石多門將軍の墓前へ平田少將と故將軍令息の先導で詣で將軍の靈に丁寧な黙禱を捧げ更に護國の英靈東郷元帥の墓前に生花一封を捧げ次いで多摩御陵に謹んで參拜して午后一時半頃歸館した

寫眞は多門將軍の墓前に參拜の謝大使



◎今夏最初の林間幼稚園

兒童學園では水浴び

(東京) 十年七月十五日

青く高い空、モクモクと沸く入道雲、いり付けるやうな眞夏の陽射し、兎角勉強も怠り勝ちになりますネ、この時、芝の壇上寺明德幼稚園では涼しい木蔭に教室を移動して、林間幼稚園を開校しました、十五日から廿日迄毎朝八時半から午後二時まで、楽しい遊戯や面白い童謡、お勉強等で心身を鍛へ様と云ふのです

○
此の方は上野の兒童學園です。朝のお勉強も終へました、サアお遊び時間です、皆んな裸になつて。ジャージャーと水浴び、
朗らかな夏の風景二題！

寫眞は

一 壇上寺の林間幼稚園
二 上野兒童學園の水浴び





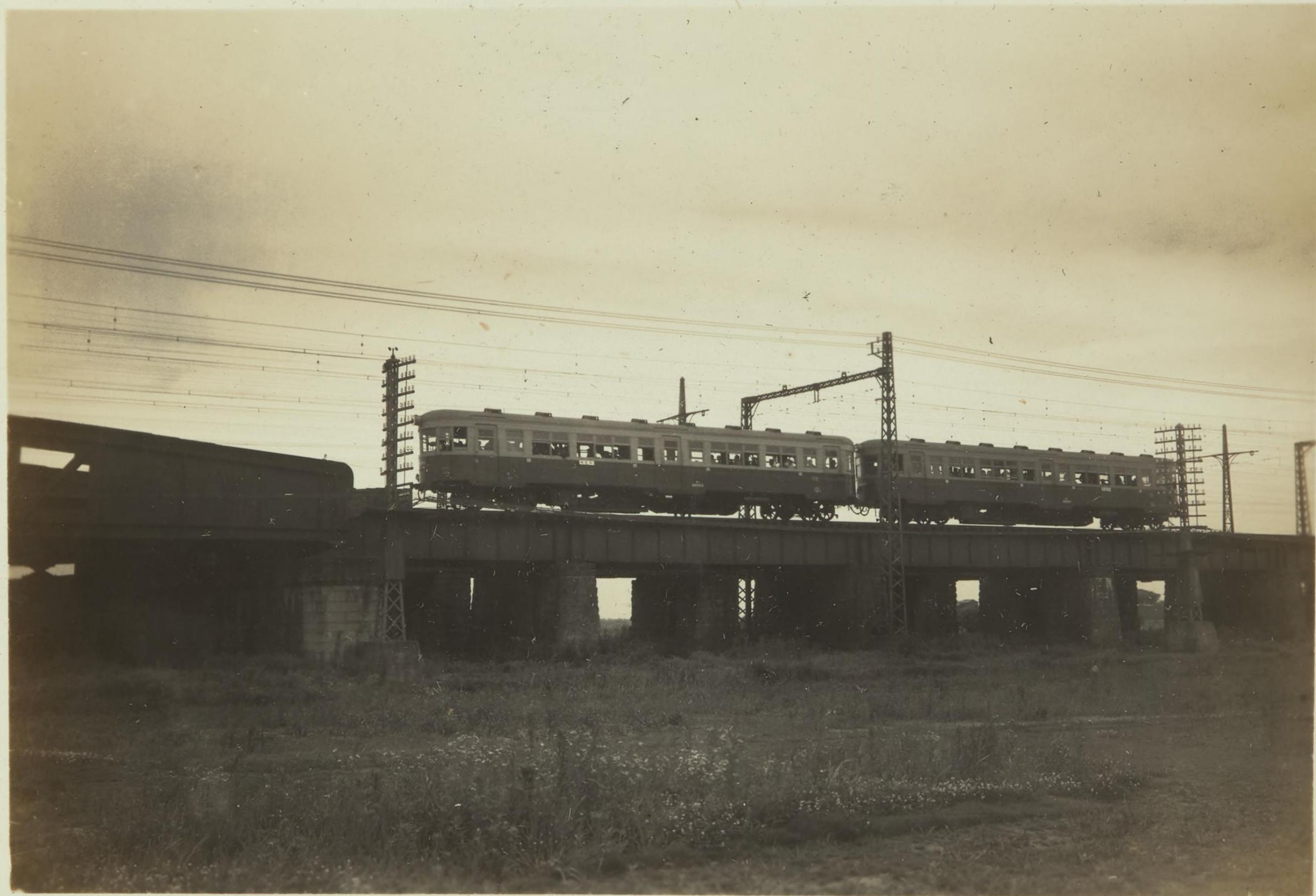


◎スピード列車の王座

『流線型ガソリンカー』試運転

(東京) 十年七月十六日 鐵道省の持つスピードの寵兒四二〇〇型流線型ガソリンカーの公試運転は十六日東京―静岡間で行はれた、この砲彈列車は現在大鐵官原、名鐵名古屋の兩機關庫に二輛宛配屬實用に供されて居り且つ六月大阪―名古屋間で一回テストが行はれたものだが今回の試運転で燕の上を行く列車の王座に据はるかも知れないので技師連は非常な意氣込で鐵相代理高橋秘書官、朝倉工作局長、高原本省運転課長、福井東鐵運転課長等多數が乗込み午前九時十三分東京驛第四ホームを離れ二輛連結の試運転車は新感覺的な容姿と音響を伴つて一路静岡へのゴールインに 進快走又快走午後零時卅二分ダイヤ通り静岡驛に到着した、所要時間三時間十八分平均時速六十キロを出すの好成績を示した

一六 寫眞は 鐵道省の砲彈列車



◎明徵委員林陸相と會見

(東京) 十年七月十六日

政友會の猪野毛利榮氏其他の國體明徵實行委員は十六日午后三時官邸に林陸相を訪問、國體明徵に關する陸相の所信を質したるに對し林陸相は陸軍の機關說排撃に關する善後處置並に今後の方策につき卒直に所信を披露する處あつた

寫眞は

一、明徵委員林陸相訪問



◎陸相渡邊新總監と重要協議

(東京) 十年七月十七日

林陸相の招電により十六日午前八時東京歸着
急遽旅行先きより歸京した渡邊新教育總監は
官に陸相官邸に赴き林陸相と會見、前任につ
いての挨拶を述べた後、部内の統制強化に関
し兩者の間に完全なる意見の一致を見、更に
陸軍の定期兵動を始め當面の諸問題に關して
も重要協議を遂げ、各官邸参りの後茨室の自
邸に入つた

寫眞は

一、自邸の渡邊新總監 (左は愛媛和子さん)



◎非常時日本婦道の免許

一陸軍花嫁學校卒業式一

(東京) 十年七月十七日

陸軍花嫁學校、かたくいへば第一回日本婦道講習會の卒業式は十七日午前九時から澁谷區千駄ヶ谷五ノ九〇二、聖宗學苑で行はれた、四月八學三ヶ月間で非常時日本婦人の道を更に磨かうといふ五十名の聴講員(奥さん)と希望の新生活をめざす百八十五名の講習員(お嬢さん)義濟會關係者講師等列席君々代奉唱について大島會長より總代建岡大佐夫人晴子さん(五二)香宗我部大佐令嬢從子さん(一七)に證書授與るの會長の處世訓、學監の挨拶、來賓祝辭の後津田少將夫人貞子さん(五七)中島中佐令嬢禮子さん(一八)の答辭あつて十時半式を閉ぢた

寫眞は

一陸軍花嫁學校卒業式



新聞聯合 寫眞ニュース 第一號

◎渡邊新總監初登廳

(東京) 十年七月十八日

新教育總監渡邊錠太郎大將は十八日午前十時
麹町區代官町教育總監部に初登廳をなした、
通常禮裝に威儀を正した新總監は總監部前庭
で林本部長以下全部員の堵列出迎へを受け陸
軍様式に則つた嚴肅な敬禮裡に總監室に入り
林本部長、宇佐美騎兵監、伊東砲兵監、佐村
工兵監、井上輜重兵監其他總監部首腦部を招
致挨拶を交はしたる後夫々所管事務の報告を
受ける所あつた

寫眞は

一、初登廳の渡邊總監



◎ 戦場で手軽に装蹄できる

小型装蹄自動車知成

(東京) 十年七月十八日

いざ鎌倉となつて戦場を馳驅する諸部隊が移動しながら装蹄出来る便利な小型装蹄自動車が陸軍省の北島獸醫正によつて發明され、十八日陸軍省で性能試験が行はれた、機體はグットサンの貨物自動車を基礎として火爐を備へ五百ワットの發電機を装置し湯槽その他鍍治屋さんの道具一切がこちんまりと具はつて居る、一時間に馬八頭を一日十時間作業で八十頭を装蹄出来るもので乗馬部隊にとつては非常な福意である

寫眞は

一 小型装蹄自動車



◎米大使夫妻賜暇歸國

(東京) 十年七月十九日

着任以來滿三年、その間滿洲事變後始末、海軍條約問題、アリゾナ州排日問題など却々難かしかつた日米關係の難局に當つて來たグルー米國大使が今度四ヶ月の休暇を得て十九日午後六時横濱解纜のブレンデント・フォーバール號で歸國する。四時半東京驛發で出發といふ邊しさの中に午餐時の大使を赤坂の米國大使館官舎に訪ふとアイリス夫人も愛犬を抱いて下りて來て一緒に芝生に立つてくれる。「御歸國に際しての御感想は？」とまづ問ひかけると只笑つてゐる大使に代つて夫人の愛想よい答へだ

宅はインターヴューは一切致しませんの、ですから何にも申しあげない事にしてゐますけれどもよい印象を持つて歸ります

わ 寫眞は

一、歸米の大使夫妻



◎今度日本から人形使節

美しい花子さんが生まれました！

(東京) 十年七月十九日

先頃日本を訪れた人形の親善使節アメリカ夫妻の答禮のために今度は日本の方から可愛いお人形の使節がアメリカへ旅立つことになりました。子女親善協會と外務省文化事業部と上野松坂屋で協力してそのお人形の製作法を淺草區小島町矢吹人形店に依頼しお嬢さんの方ははいよいよ今日完成。坊つちやんのは明日出来る事になりました。身長は坊つちやんは四尺一寸お嬢さんの方は三尺九寸七分で千代田小學校五年生が名付け親となつて太郎さん。花子さんと名前も決まりました。それでこの廿一日には太郎さんの洋服も花子さんの友禪の振袖も名刺までも出来上つて廣西外相に初のお眼どほり。来る廿九日の郵船大洋丸が八月一日の日枝丸で千代田小學校生徒のメ

ソヤ 寫真は を持って晴の洋行することになりました

洋行する花子さんと製作中の太郎さん



◎組閣一週年を祝し

首相が現前政務官招待

(東京)十年七月廿日

岡田首相は組閣一週年を祝するため二十日正午首相官邸に現前各政務官を招待し午餐會を開儀。白根書記官長、金森法制局長官、吉田調査局長官始め各省政務次官、各參與官並に曩に辭任した田中前拓務次官、手代木同前參與官、石井陸軍前參與官等出席、午餐を俱にしながら「四谷の大將」を圍んで現内閣の前途を祝福し歡談を交へて散會した

寫眞は

首相官邸にて



◎照宮殿下葉山へお成り

(東京) 十年七月廿日

女子學習院前期四年御在學中の照宮殿下には廿日から休暇になつたので此の日藤井御養育掛長、野口事務官、婿御養育掛等御供申上げ午後二時四十分宮城御出門、同五十二分東京驛發電車にて同三時五十一分逗子驛御着車、天皇皇后兩陛下、孝宮、順宮兩内親王殿下が在らせられる葉山御用邸に入らせられた、當分同御用邸に過ごさせられる御豫定である
寫眞は

一、東京驛にて謹寫



◎盛夏に躍る

元氣旺盛の義勇和爾丸

(東京) 十年七月廿一日
 少年團日本聯盟(近々大日本少年團聯盟と改稱)では既報の如く八月二日から七日まで村山に全國の少年團員三千を集めて空前の大野營を行ひこれに就く滿洲國少年團、上海在留の日本人少年團を始め橫濱英國少年團の参加も申込まれてゐるが更に海洋少年團も参加することとなり昨年南洋遠航で名をあげた義勇和爾丸を東京港に引出しお臺場のヤマムヅと相呼應して海の訓練、更に八月中旬から二週間にあつては少年團員の手で和爾丸を操縦して東日本の沿岸を回つて巡航、各地の少年團に海の知識を吹込む計畫も立てられてゐる。尙海洋少年團創立十週年の今日は團員父兄百餘名を乗り組ませて午前八時宇芝浦から横須賀に向ひ軍艦を見送る爲に元氣で出帆した。至年夏は愈々義勇和爾丸をシヤムに寄贈するといふので最後の名残の會夏の大奮闘である

寫眞は
 出帆の義勇和爾丸



◎多忙の犠牲「三分作のトマト」

Ⅱ日曜の渡邊新教育總監

(東京十年七月廿一日)

新教育總監渡邊錠太郎大將初の日曜を迎へた杉並區上荻窪二ノ一三の邸宅は土用入りのむし暑い直射を眞向から受けて、二寸浮き上つてゐる様だ、丸太を組んで出來上つた様な褐茶一色のお邸はゴシツノ式でもなければイオニヤ、ドリアン式でもない、築城學の大家もゐる所の渡邊式と大將は自問自答し風通しがよく陽が當りドロボーよけの完備してゐる點では日本一と自家自讃してゐる、緑一色の芝生に立つて眺める所工學博士の面構々十二分の日曜も早朝よりの訪問客のため乗馬もやれなければ庭いちりも出來なかつた大將は午後の僅かの時間を利用して庭におり立つたが枯れしなに切つた茄子、トマト、胡瓜に感慨無量の様子

寫眞は
一、寫眞は野菜畑の大將



◎練習艦隊横須賀歸港

一畏し兩殿下の御精勵

(横須賀) 十年七月廿二日

中村司令官の率ゆる練習艦隊旗艦淺間、八雲の兩艦は兵科、機關科、主計科各少尉候補生軍醫中少尉研究學生を乗せ遠洋航海を終り廿二日午前八時横須賀軍港へ歸港した、畏き邊りより御差遣の平田侍從武官、大角海相、軍令部總長宮代理加藤次長、山本、小林、野村各軍事參議官、井上海軍大學校長、鹽澤航空本部長等諸將星の出迎へあり中村司令官は平田侍從武官より聖旨の傳達を拜受した後大角海相より乗組の各候補生等に與へられた訓示と歸還の祝辭とを受けた

寫眞は

- 一 旗艦淺間より八雲を望む
- 一 大角海相の祝辭
- 一 御歸還の儀見(左) 朝香兩宮殿下







◎ グランド將軍五十年祭式

上野の杜の綠蔭、
「グランド廣場」と呼ばれて
ある公園の一角に常盤樹に包まれたマ
ーブルの記念碑がある、それが米國の南北戦争の
驍將であり第十八代の大統領であるグランド
將軍とジュリアン夫人が來朝の記念に植えた
「ラウソンヒノキ」と「タイザンボク」に圍
まれた「我等に平和あらしめよ」の記念碑前
で二十三日朝東京市と日米協會が主催となり
將軍の五十年祭を行つた

寫眞は

一、徳川公の追悼の辭



◎日比谷の水中体操

土用三郎の照り込み上々、作はよし……とあるが氣温の上昇と共にうだるのは都人士、室内三〇度、屋外三六度で既にフーフー、従つて早魃地方さながらに水、水と水を暴つて木蔭と水は常に満員、日比谷プールもこの日、早朝から小河童連の占據するところとなつて兒童係の指導による水中体操―終ると共にボチャボチャの大亂洶氣

寫眞は

水中体操



◎大内山に映えて

宮内省新廳舎完成

(東京) 十年七月廿四日

銅板葺きで宮殿と調和させた日本風の宮内省新廳舎は三年振りて殆ど完成、坂下門内にその優美さを誇り屋根は早くも緑青をふいて大内山の緑に映へてゐるが、宮内省は來る十月四年間の假廳舎住ひから新廳舎に引き移ることになつた、總延坪三千三百坪の新廳舎は一階は内匠寮、内藏寮、二階は式部職、宗秩寮三階は大臣次官室をはじめ大臣官房等部屋割りも總て整ひ廿三日は各部局綜合引越會議が行はれた、尙新廳舎内には三階に六百人を收容する大講演室も設けられ、高等官食堂、會議室等も設備され地下室には大食堂もあつて各室とも特に通風採光に留意されてゐる

寫眞は

一、坂下門外から新廳舎を望む